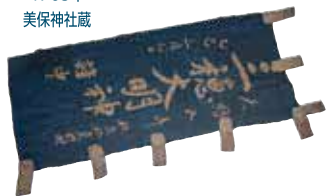




諸国御客船帳
浜田市指定文化財
18-20世紀
個人蔵

関講の幟
1785年
美保神社蔵



関参り団体募集チラシ
1967年 松江歴史館蔵

大量輸送の
新たな主役
鉄道でつなげ
山陰と山陽



雲芸鉄道敷設附図
1924年 当館蔵

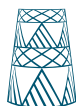


→ 芥川
龍之介

大正四年夏
島根旅行の
学生二人組

← 松江出身
井川恭

芥川龍之介と
井川(恒藤)恭
1912年
日本近代文学館提供



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

【開館時間】9:00—18:00 【会期中の休館日】7月18日(火)、8月8日(火)

【主催】島根県立古代出雲歴史博物館、島根県古代文化センター 【後援】朝日新聞松江総局、産経新聞社、日本経済新聞松江支局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、島根日日新聞社、新日本海新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、TSKさんいん中央テレビ、テレビ朝日 松江支局、日本海テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、出雲ケーブルビジョン、山陰ケーブルビジョン、ひらたCATV株式会社



船絵馬
1864年 波根八幡宮蔵

江戸時代
島根は
船で
全国津々浦々と
結ばれていた



蒸気船雛形(外輪船)
(佐賀藩制作)

佐賀県重要文化財 1855年頃
公益財団法人鍋島報効会蔵/写真提供

近代の幕開けは
蒸気とともに

飛脚業から運送会社へ…
小荷物運送の
近代化

原文運送ハッピー
越智小百合氏蔵
(松江歴史館寄託)



しまね × 交通 クロニクル

From Kitamaebune Ship to Ford
Transportation Chronicle of Shimane

北前船からフォードまで

2023年
7月7日(金)→9月3日(日)
古代出雲歴史博物館
出雲大社東隣り

汽船で行こう
新しい観光地・隠岐へ



隠岐遊覧案内
1937年 当館蔵



A型フォード
1931年
福山自動車時計博物館蔵/写真提供

大衆車
フォード
島根を
駆ける





島根県鳥瞰図 吉田初三郎
1937年 当館蔵

交通は、いつの時代も社会に欠かせないものとして、私たちの暮らしに大きな影響を与えます。交通の変化は、ときに私たちの生活や文化、産業を一変させることさえあります。なかでも近世・近代という時代は、科学技術の発達により新たな交通手段が生まれた激動の時代といっても過言ではありません。

本展では、この時代の島根の交通の歴史と人々の暮らしについて迫ります。日本海が物流の大動脈であった海運の時代から鉄道・自動車の登場に至るまでの、約250年間の島根の交通の歴史を、画期となる時代を取り上げて紐解きます。また、旅や観光をキーワードに、交通と人々の暮らしの移り変わりについても掘り下げます。

美保神社奉納鳴物
(オルゴール)
重要有形民俗文化財
1864年
美保神社蔵

島根の交通がたどった近世から近代への歩み

【展示の構成】

プロローグ 島根の地理

第1章 日本海海運の時代——江戸時代

第2章 近代の夜明け——幕末から明治20年代

第3章 島根の交通革命——明治30年代から昭和10年代

第4章 制度の近代化、暮らしの近代化

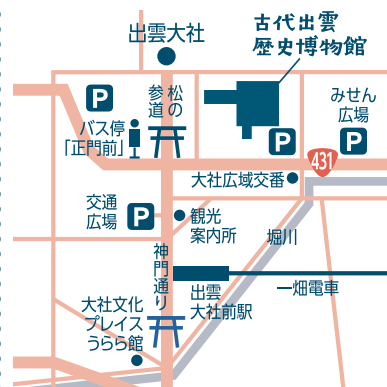
第5章 参詣と観光の地

トピック 芥川龍之介と井川恭の島根旅行

エピローグ 交通の“過去”と“未来”



蒸気車雛形(佐賀藩制作)
1855年頃 佐賀県重要文化財
公益財団法人鍋島報効会蔵/写真提供



出雲大社 東隣り ●山陰道「出雲IC」から国道431号線経由で約20分 ●JR出雲市駅から一畑バス「出雲大社・日御碕」行き乗車(約25分)「正門前」降車、徒歩約2分 ●一畑電車「出雲大社前駅」降車徒歩約7分 ●出雲空港から空港連絡バス「JR出雲市駅」行き(約25分) ※JR出雲市駅からは一畑バス、一畑電車をご利用ください



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東99-4
【電話】0853-53-8600 <https://www.izm.ed.jp>

関連講座……オンラインで同時配信します

【会場】講義室 【定員】60名(要事前申し込み) 【参加費】無料

① 江戸時代の日本海海運と山陰地域(仮)

7月8日(土) 10:00—11:30 木部和昭氏(山口大学教授)

② 三井高公が見た山陰道——昭和8年の自動車旅行フィルムを観る(仮)

7月22日(土) 13:30—15:00 下向井紀彦氏(三井文庫主任研究員)

③ 明治後期の社寺参詣と島根(仮)

8月26日(土) 13:30—15:00 平山昇氏(神奈川大学准教授)

ギャラリートーク……担当学芸員による展示解説

① 7月22日(土) 10:30—11:30 ② 8月26日(土) 10:30—11:30

【定員】各回20名(要事前申し込み)

- 参加には企画展観覧券もしくはパスポートが必要です。
- 当日は集合時間までに特別展示室入口付近にお集まりください。

【関連講座・ギャラリートークの申込方法】電話・FAX・当館ホームページのイベント参加フォーム(しまね電子申請)のいずれかで事前にお申込みください。定員になり次第締切りとなります。

【電話】0853-53-8600 【FAX】0853-53-5350 <https://www.izm.ed.jp>

●個人情報の取り扱いについて……この申し込みによって収集した個人情報は、島根県の規定に従って取り扱い、関連講座開催の目的にのみ利用するほかは法令に定めがある場合を除いて、第三者に提供することはありません。

一般——企画展 700円(560円)/常設展とのセット券 1,010円(800円)

大学生——企画展 400円(320円)/常設展とのセット券 600円(480円)

小中高生——企画展 200円(160円)/常設展とのセット券 300円(240円)

- WEB限定前売り券については、ホームページをご覧ください。
- ()内は20名以上の団体観覧料です。
- 障がい者手帳または障がい者手帳アプリをお持ちの方はご提示ください。保持者及びその介助者1名は観覧無料になります。



山陰鐵道名勝案内
奥原碧雲編
1912年
島根県立大学
松江キャンパス図書館蔵



汽車土瓶
1910年頃
出雲弥生の森博物館蔵/写真提供

事故0のハイウエー 小松崎茂

1969年 大阪府立中央図書館国際児童文学館蔵



【観覧料】